

第2回 府中市総合計画審議会会議録（要旨）

開催日時 平成28年9月20日（火） 午後3時～午後4時18分

開催場所 府中市役所北庁舎3階第1・2会議室

出席委員 26名（50音順）

石阪脩委員、伊藤敏春委員、岩崎稔委員、奥真美会長、加藤雅大委員、金子弥生委員、小島壽一郎委員、小山有彦委員、佐藤新悟委員、志水清隆委員、清水勝委員、田中秀司委員、田村智恵美委員、都留康委員、長崎益治委員、濱中重美委員、福田千夏委員、藤江昌嗣副会長、牧野正雄委員、松村祐樹委員、村越ひろみ委員、森本憲委員、結城亮委員、吉野誠委員、和田光一委員、渡辺美由紀委員

欠席委員 4名（50音順）

鈴木錦治委員、田口俊夫委員、田中英樹委員、田辺十二子委員

出席説明員等

町田政策総務部部長、矢ヶ崎政策総務課長、板橋政策課長補佐兼総合計画担当副主幹、大木政策課主査、桜田政策課総合計画担当理事、パシフィックコンサルタンツ(株)山口氏、田中氏

傍聴者 1名

議事日程

- 1 委員紹介
- 2 確認事項
 - (1) 第1回府中市総合計画審議会会議録（要旨）について
- 3 報告事項
 - (1) 府中市総合計画市民検討会議について
- 4 審議事項
 - (1) 後期基本計画策定の基本方針等について
 - (2) 後期基本計画の構成の見直し（案）等について
- 5 その他
 - (1) 次回会議用資料説明
 - (2) その他

会 議 録（要旨）

【委員紹介、資料確認】

奥会長 ただいまから、第2回総合計画審議会を開催いたします。まず、本日の委員の出席状況について、事務局より報告をお願いいたします。

事務局（板橋） 事務局より、委員の皆様の本日の出席状況を報告いたします。

（出席状況の報告）

奥会長 前回、欠席されて、今回が初めての出席となります、委員の方に自己紹介をお願いいたします。

（3名の委員の自己紹介）

奥会長 傍聴希望について事務局より、状況報告をお願いいたします。

事務局（板橋） 本日は、1名の方から傍聴希望が出ております。よろしく申し上げます。

奥会長 1名の方から、傍聴の希望が出ています。委員の皆様におはかりします。傍聴を許可してよろしいでしょうか。

委員一同 （異議なしとの声あり）

奥会長 それでは、異議なしとのことですので、傍聴の方の入場を許可いたします。

奥会長 続きまして、本日の配布資料につきまして、事務局より確認をお願いいたします。

事務局（板橋） 本日の配布資料についてですが、開催通知と共に事前に郵送しております資料が6点、本日机の上に置いてあります資料が4点となっております。

（配布資料の確認・説明）

【確認事項】

奥会長 前回、7月12日開催の「第1回府中市総合計画審議会会議録(要旨)」につきましては、事前に事務局から郵送されており、各自確認していただいていると思います。この場で何か修正すべき点やお気付きの点がありましたら、意見をお願いいたします。

委員一同 (特になしとの声あり)

奥会長 では、原案とおり「第1回府中市総合計画審議会会議録(要旨)」を確定したいと思います。第1回府中市総合計画審議会会議録と関連資料については、市政情報公開室、中央図書館、ホームページ等で公開することにさせていただきます。

【報告事項】

奥会長 事務局から、「府中市総合計画市民検討会議」について報告をお願いいたします。

事務局(桜田) 「府中市総合計画市民検討会議」について報告をさせていただきます。

(府中市総合計画市民検討会議の資料説明)

奥会長 ただいま、「府中市総合計画市民検討会議」の審議状況について報告がありました。何か質問や意見はありますか。

都留委員 今回、初めて参加しましたので、素朴な質問になります。府中市総合計画審議会がここにあり、それと対応する形で、府中市総合計画市民検討会議が設置されているように思います。市民検討会議とは、どのような位置づけにあるのでしょうか。

奥会長 事務局より、説明をお願い致します。

事務局(大木) 市民検討会議の位置づけについてですが、第1回審議会資料の資料1-5に示していますが、本審議会は市長の附属機関としており、諮問・質問に対して答申をいただくこととしております。市民検討会議は、諮問に対して意見をいただく場として設置しております。本日の資料にもあります、基本施策に対する見直し論点シートに基づいて検討した意見などを、10月8日に市長宛てに報告していただく形になっています。その意見・内容は審議会にも提示する予定です。

都留委員 市民検討会議は、既に終わったのでしょうか。引き続き行われているのでし

ようか。見直し論点シートを見ると、進捗状況を評価していますが、市民検討会議での意見と進捗評価とは異なると思いますが、そこはどのようなお考えでしょうか。

事務局（大木） 市民検討会議の開催期間は、10月8日までとなり、市長に報告していただく予定になっています。また、見直し論点シートに進捗評価が入っていますが、こちらは市の各担当部署が、進捗状況を踏まえて評価をしており、市民検討会議では、検討材料として提示し、進捗を踏まえて具体的な意見をいただく形としています。

奥会長 他はいかがですか。

和田委員 市民検討会議の健康福祉部会メンバーの中に、障害のある方はいらっしゃるのでしょうか。我々の審議会の委員の中に、一番肝心な、障害に関する団体が入っていないことは、少し疑問に思います。その点について、お考えを聞かせていただきたいです。

事務局（大木） 市民検討会議の健康福祉部会メンバーには、障害のある方は入っておりません。障害のある方に対しては、前期基本計画策定の際と同様に、グループインタビューのような形で意見をうかがう方法を考えております。

事務局（板橋） 補足になりますが、生活環境部会には、障害のある方に参加いただいております。

和田委員 グループインタビューのような形で意見をうかがう方法は、良いことだと思います。グループインタビューは、事務局で意見を伺うことになるのですか。また、この審議会の場で、グループインタビューの結果を聴くことはできるのですか。

事務局（大木） 各団体からのグループインタビューを採用する予定です。基本的に事務局でグループインタビューを実施し、その結果を審議会に報告させていただく予定になります。

和田委員 了解しました。ただ、本審議会のこれだけの人数がいる中で、障害に関する団体がないことに少し納得がいきません。そういう団体が入ることで、本当の安全・安心のまちづくりが実現すると考えており、今後は、少し考慮いただければと思います。

奥会長 今回の審議会メンバーには、障害に関する団体は入っておりませんが、障害のある方の意見・意向などもしっかりと反映されるような手続きを踏んでいただきたいというご意見です。ご指摘の部分を勘案した手順で後期基本計画を策定する方針でよろしいで

しょうか。

委員一同（同意）

【審議事項】

（１）後期基本計画策定の基本方針等について

奥会長 次は、審議事項の一つ目、「（１）後期基本計画策定の基本方針等について」につきまして、まず事務局から説明をお願い致します。

事務局（大木） 「（１）後期基本計画策定の基本方針等」について説明いたします。

（資料２ - ３について資料説明）

奥会長 ただいま、資料２ - ３「（１）後期基本計画策定の基本方針等」について説明がありました。「目的」「基本方針」「策定にあたっての留意点」と３つの項目からなる資料で、この審議会において、後期基本計画を策定していく前提となる考え方が示されている部分になります。何か意見や質問はありますか。このような視点が抜けているのではないか、この部分にもう少し、重要な論点があるのではないかなど、意見はよろしいでしょうか。

奥会長 ご意見がないようですので、ここで示された内容を前提に、今後議論を進めたいと思います。こちらの内容で特に修正はなしということで、原案とおり決定することといたします。よろしいでしょうか。

委員一同（異議なしとの声あり）

（２）後期基本計画の構成の見直し（案）等について

奥会長 審議事項の二つ目、「（２）後期基本計画の構成の見直し（案）等について」につきまして、まず事務局から説明をお願いいたします。

事務局（大木） 「（２）後期基本計画の構成の見直し（案）等」について説明いたします。

（資料２ - ４ - １、資料２ - ４ - ２、資料２ - ４ - ３について資料説明）

奥会長 後期基本計画の「柱立てについて」「掲載内容について」「レイアウト変更につ

いて」と3点について説明がありました。まず、最初の基本計画の構成・柱立てについては、前期の基本計画を比べますと、財政状況の部分は圧縮した上で、全体の組み替え等を行うという提案でしたが、こちらについて意見はありますか。

委員一同（特に意見なし）

奥会長 また、今後、肉付けをしていく中で構成を変更していくことも出てくるかもしれませんが、現在の時点での構成については、資料2-4-1の内容で了承いただいたということといたします。柱立てに記載していく内容の本格的な肉付けは起草委員会で行っていただき、それがまとまった段階で審議会が確認をする流れとなります。現時点で最低限の事項が資料2-4-2に記載されていますが、いかがでしょうか。抜けている点などはないでしょうか。

都留委員 基本計画の骨子自体は問題ないと思いますが、盛り込んでいく理念や実際に行っていく政策の中でどこに重点を置くのかについて、少し私の考え方を述べさせていただきます。市の総合計画なので、資料の「みんなで創る笑顔あふれる住みよいまち」として対象となるのは、当然「みんな」となります。そのことを前提として、府中市が置かれている今の状況を見ますと、合計特殊出生率が1.4を超え、東京都の中ではかなり良い状態を保っています。この結果を踏まえて、今後子育て世代のサポートがますます重要になると考えます。子育て世代の方は忙しいので、あまり会議などには参加できず、直接の声を聞くことは難しいと想像します。その子育て世代の意見を吸い上げるメカニズムをどのように考えていますか。もし、市民検討会議のメンバーの中に、子育て世代がいなかったら、積極的にその声を聞く場が、必要になってくると思います。

奥会長 子育て世代のご意見をどう吸い上げていくのか、事務局のお考えをお願いします。

事務局（大木） 総合計画が個別計画と整合性を図っていくものですので、子育て関係が個別計画の策定過程で把握している意見を、総合計画にも整合性を図りながら反映していくことを考えております。また、ワールドカフェなどの新たな方法を使って、市民検討会議以外でも若い世代の意見を集約できるように進めたいと考えております。

奥会長 盛り込むべき内容を考えていくにあたり、幅広い意見をくみ取れるように、子育て世代の方が参加できるような体制を整備することが必要であるというご意見です。例えば、開催する場所・曜日・時間帯の配慮、また、子育て世代ですと、子どもも一緒に参加出来る・預かる場所の提供といったような配慮をいただければと思います。

和田委員 意見のくみ上げ方をしっかりしてもらいたいと思います。骨格をみますと、オリンピックやパラリンピックも触れられており、それらに府中市がどのような形で関わっていくのかも示していく必要があると思います。

奥会長 オリンピック、パラリンピックの対応やその後のレガシーにあたって、府中市としてどうしていくかについて検討いただきたいというご意見でした。

奥会長 現時点での掲載内容（案）については、提案通りで了承いただけますでしょうか。

委員一同 （特に意見なし）

奥会長 具体的に内容が深まっていく中で、また意見をいただければと思います。

奥会長 では、3点目の「レイアウトの変更について」は、見やすいように修正するという提案と年度の目標値を新たな目標値として設定していくということですが、いかがでしょうか。提案通りでよろしいでしょうか。

委員一同 （同意）

奥会長 それでは、議題については特に修正等の意見はありませんでしたので、原案のとおり決定させていただきたいと思います。ただ、内容を詰めていくにあたり、手続き面については十分注意をしていただきたいとの意見がありました。

【その他】

（１）次回会議用資料説明

奥会長 では、「（１）次回会議用資料説明」を事務局よりお願い致します。

事務局（大木） 次回審議会に向けての資料説明を致します。

（次回会議用資料説明）

奥会長 次回審議会に向けての資料説明がありました。本日の審議対象ではありませんが、次回、議論していただくための資料になります。皆様方に事前に目を通していただき、次回の審議会に臨んでいただきたいとのことでの説明がありました。この

時点で、確認したい点などがありましたら、お願いします。

長崎委員 人口ビジョンのところで、出生数推移の部分で、おそらく見ているスパンが長いので、長期的な視点では人口が減少すると提示しているのかと思いますが、直近の子育て環境では、「他の市町村に比べて、府中市は子どもの数は増えている」「人口はまだ右肩上がりである」となっており、資料としてはすこし矛盾しています。短期的な部分では、子育て施策として保育士や待機児童の状況なども検討していく必要があると考えます。スパンの違いも踏まえて、次回は議論していきたいと思います。

事務局（大木） 後期基本計画期間中は人口は増え続ける予定です。一方で、全国レベルで捉えれば人口は減少している状況であり、本市も将来的には人口減少することが想定されます。この点も踏まえて検討していく必要があると認識しています。

岩崎委員 前期基本計画の施策の進捗状況の中で、施策評価の平均の数値が出されていますが、具体的な指標をどのように検討しているのか、議論の前提や決まっていることがあれば教えていただきたいです。指標の設定自体が難しいことはわかっていますが、状況が見え隠れしている気がします。例えば、2ページ目の3 - 2のコメントなどを見ると、男女協働参画の推進の指標である「審議会などにおける女性の人数の割合において目標値に達していない」という内容になっていますが、それでは増やせばよいのではないかという話になるのではないのでしょうか。指標については、どのようなお考えをお持ちでしょうか。

事務局（板橋）

個々の指標については、各課で選定してもらっている現状です。また、施策によっては、指標が設定しづらいものや出来ないものがあることも確かです。今回資料として提示させていただきました一覧表では、状況のみを掲載させていただいているため、ご指摘のとおり、指標が記載されていないとなかなか実情が見えてこない部分があると思います。事務局でも指標については再度整理・検討していき、改めてご判断いただける資料を提示させていただきたいと考えています。

男女協働の関係でございますが、実際の例として説明しますと、施策の指標のひとつとして「市が設置する審議会などにおける女性委員の割合」が掲げられており、平成29年度目標値として35%という数値が掲げられております。こちらについては、現状として、事務局である政策課が全庁的に附属機関としてどういったものが設置されているか把握しており、女性委員の割合を上げてもらうようお願いをしているところです。しかし、各審議会の性格によっては、そもそも女性が携わっていない分野等もあり、積極的に働きかけてはいるのですが、目標値を達成できていない状況となっています。指標の設定について

は、いただきましたご指摘も踏まえて、今後、検討していきたいと考えています。

奥会長 進捗状況については、指標選定の条件や評価の妥当性、指標自体の妥当性も議論できるような資料の作成をお願いしたいとの意見でした。

村越委員 今回、ワールドカフェやタウンミーティングなどが行われる予定ですが、子どもたちの声を収集する機会もあったら良いと思います。こんなことが出来たらいいとか、地域のことをよく調べている中学生もいます。また、選挙権が18歳からになったので、高校生の意見もどこかで収集していただけると、新しい意見が出てくるのではないのでしょうか。

奥会長 子どもたちの意見収集の機会をつくってほしいというご要望です。

(2) その他

事務局(大木) 第3回審議会の開催日程は、10月26日水曜日、午後3時30分からとし、本日と同じ会場で開催したいと思います。

奥会長 以上をもちまして、第2回総合計画審議会を閉会させていただきます。